

保証書

この保証書とお買い上げ時の販売証明書またはレシートを保管してください。
お買い上げ時の販売証明書またはレシートの日付から6か月間保証致します。
お買い上げ時の販売証明書またはレシートがない場合は保証致しかねますので予めご了承願います。

保証内容

- 通常使用により万一、不具合が生じた場合は本保証書により無償で修理致します。
- 保証期間が過ぎた後の修理、保証の適用されない故障につきましては、有償で修理致します。
- 保証書は再発行致しませんので大切に保管願います。
- 保証期間内でも次の場合は有償となりますのでご了承願います。
 - 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 車両・船舶などに備品として使用した場合に生じる故障および損傷。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
 - 取り扱い上の不注意や誤った使用方法による故障および損傷。
 - 天災や保管上の不注意による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送や移動時、落下などによる故障および損傷。
 - 弊社指定以外の修理人による修理または改造による不具合。
 - 保証書(お買い上げ時の販売証明書またはレシート)の提示がない場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

販売証明書(またはレシート)貼付欄

保証期間(本体)	お買い上げ日より6か月
お買い上げ年月日 年 月 日	
品名/ ランダムサンダー 型番/ KM-240	
※●お客様	ご住所 <input type="text"/>
	電話 ()
	お名前 様
※●販売店	住所・店名・電話

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 修理のために、当社から修理委託している保安会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきます。
- 保証期間内に転居する場合、贈答用としてご購入する場合などにおいて、保証書の記載事項の変更が必要な場合は、その手続きをお願い致します。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

輸入元 **青鳥商事株式会社**
〒567-0825 大阪府茨木市園田町 8-18 4F
TEL: 072-648-5811
FAX: 072-648-5822
MADE IN CHINA

LIFELEX

ランダムサンダー

KM-240

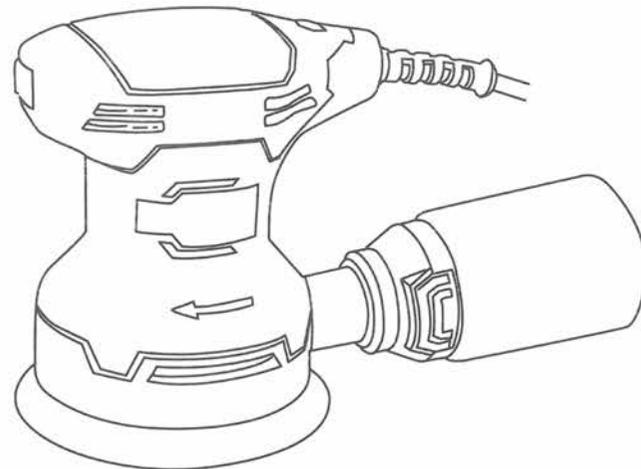
DIY 用



二重絶縁

アース(接地)不要です。
電気用品安全法に基づく技術基準に適合して製造されています。

取扱説明書



この度は「ランダムサンダー KM-240」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後はいつでも取り出して確認できるよう大切に保管しておいてください。本品はDIY商品として開発された商品です。一般家庭用としてご使用ください。

ご使用上の注意

本製品を正しく安全にお使い頂き、ご自身や周囲の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、「警告」・「注意」の表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



警告

1. 作業場はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。また、作業の妨げになるような物は取り除いてください。
2. 揮発性可燃物(ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など)、引火性ガス(アセチレン・プロパンガス)のない場所で使用してください。(爆発・火災の原因になります。)
3. 濡れた所や湿気の多い所、雨中では使用しないでください。(感電、故障の原因になります。)
4. 作業場所に関係者以外は近づけないでください。特に小さなお子様は作業場や本製品に近づけないでください。
5. 作業に適した服装で作業してください。ネクタイ・ネックレス・手袋・袖口の開いた服装は可動部に巻き込まれる恐れがあり危険です。
6. 作業の時は、必ず保護メガネを着けてください。作業環境によっては、保護マスク・保護帽・耳栓・安全靴をご使用ください。
7. 防音保護具を着けてください。
 - 騒音の大きい作業の時は、耳栓、イヤープッドなどの防音保護具を着けてください。
8. ご使用前に製品に損傷がないか確認してください。
 - 本製品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆがみ・ひび割れ等の異常がないことを確認してからお使いください。(事故やケガの原因になります。)
 - ご使用前には必ず試運転を行い、製品の破損・ゆがみ・ひび割れ・異常音・異常振動などがないことを確認してからお使いください。(事故やケガの原因になります。)
9. 調整や点検に使用した工具は必ず取り外してください。
10. 本製品の通気孔はモーターを冷やすために必要です。布などで覆ってふさがないでください。(火災の原因になります。)

ご使用上の注意

⚠ 警告

11. 使用電源は必ず本製品に表示されている電圧(家庭用AC100V)でご使用ください。(事故や故障の原因になります。)
 - 発電機やインバーター電源・仮設電源、昇圧器からの電源供給はしないでください。(故障の原因になります。)
12. 作業するところに電線管、水道管、ガス管などの埋設物がないことを作業前によく確かめてください。
13. 感電に注意してください。
 - 使用中、身体をアース(接地)されているものに触れないようにしてください。(パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠など)
14. 電源コードの取扱いに注意してください。
 - ご使用前に、電源コード・電源プラグの点検を行い、破損・損傷がないことを確認してください。
 - 電源コードを熱のある所、角のつがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因になります。)
 - コンセントから電源プラグを抜き差しする時は、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。(電源コードの破損の原因になります。)
15. 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
 - 本製品を移動する場合や付属品を交換する際は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
16. サンディングペーパーやダストバッグは取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
17. シリカや石綿は人体に有害です。このような成分を含んだ材料を加工する時は防じん対策をしてください。
18. 材料を加工する作業では、加工物をクランプや万力でしっかりと固定してください。
19. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - 足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
20. 機体の作動部には触れないでください。
 - 作業中回転部やその付近に手、身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因になります。)
21. 作動している状態のまま放置しないでください。
22. 火傷に注意してください。
 - 作業直後は、本体モーター部や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接肌に触れないようにしてください。
23. 用途以外での作業には使用しないでください。
 - 本製品の能力以上の作業には使用しないでください。モーターをロック(拘束)させるなどの無理な使用はしないでください。



ご使用上の注意

⚠ 警告

24. 定格時間20分以上の連続作業はしないでください。(故障・破損の原因になります。)
25. 定期的な点検をおこなってください。
 - 定期点検は、電源プラグがコンセントから外れていることを確認してからおこなってください。
 - 電源プラグ・通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合は、取り除いてください。
26. 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
27. 誤って落としたりぶつけた時は破損がないかよく点検してください。
 - 破損があるとケガの原因になります。
28. 使用中、本製品に不具合が生じたり、異常音が生じた時は、直ちにスイッチを切り、使用を中止してください。
 - 修理はお買い求めの販売店にご相談ください。
29. 使用しない時は、お子様の手の届かない安全な場所で保管してください。
 - 温度・湿度の高い所、雨のかかる所、直射日光のあたる所は避けてください。
30. 分解・改造をしないでください。
 - 本製品にはいかなる改造も加えないでください。(事故、ケガの原因になります。)
 - 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理をしないでください。



⚠ 警告

電源プラグをコンセントに差し込む前に次のことを確認してください。

1. スイッチが切れていることを確かめてください。
2. 電源を確かめてください。
 - 必ず本製品に表示されている電圧でご使用ください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に速くなり本製品が破損する恐れがあります。発電機やインバーター電源・仮設電源、昇圧器からの電源供給はしないでください。(故障の原因になります。)
3. コンセントを確かめてください。
 - 電源プラグを差し込んだ時にグラグラしたりすぐ抜ける場合は、コンセントの修理が必要です。電気工事店などにご相談ください。

⚠ 警告

製品に損傷がないか点検してください。

1. 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
2. スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
3. 故障した場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

ご使用上の注意

騒音防止について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、遮音壁を設けて作業してください。

本製品のご使用上の注意

警告

- 必ず本製品に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
- この取扱説明書に記載された用途以外に使用しないでください。
 - モーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。
- 使用前に必ず人のいない方向へ向け、無負荷で1分以上試運転を行い本製品に不具合がないことを確認してください。
 - 特に初めて使用するときは3分以上の試運転を行ってください。
- 本体に液体が浸入するような作業はしないでください。(感電・故障の原因)
 - 水・研磨液などは使用しないでください。
- 使用中は、本体を確実に保持してください。
 - 手などで通気孔をふさがないように注意してください。
- 使用中は、作動部に手や顔を近づけないでください。(ケガの原因)
- 使用中は、電源コードをキズつけないように注意してください。
 - 電源コードは、常に本体の後方になるようにしてください。
 - 電源コードを加工物の上のせたまま作業しないでください。
 - 作業中に電源コードが破損した場合は、電源コードに触れないようにして、速やかに電源プラグを抜いてください。また破損した電源コードのままでは絶対に使用しないでください。
- あまりにも小さな物の加工は危険ですのでしないでください。また加工する物はクランプ・バイスなどでしっかり固定してください。
- 石綿が含まれている材料への研磨作業は行わないでください。健康に悪影響があります。
- サンディングペーパーを交換するときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 定格時間20分以上の連続作業はしないでください。疲労による事故・手のしびれ・ハクドウ症の原因になります。目安として20分間の作業に10～20分間の休憩をとってください。

延長コードを使う場合

警告

延長コードは損傷のないものを用意してください。

- 電気が流れるのに十分な太さのできるだけ短いコードをご使用ください。

●右表は使用できるコードの太さ(導体公称断面積)と、最大の長さです。

●ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧低下や火災事故を防ぐため、電源コードは全て引き出して使用してください。

コードの太さ (mm ²)	最大長さ (m)
1.25	15
2	30

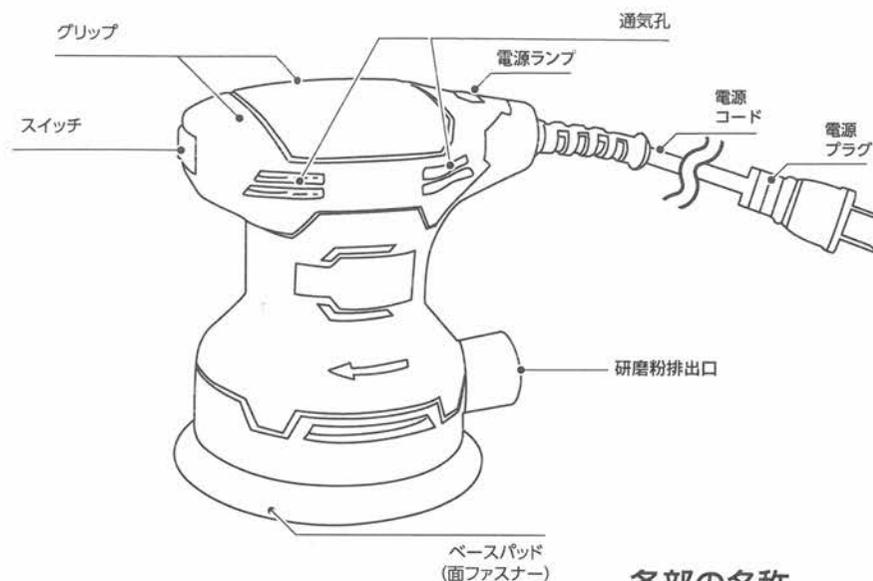
用途

- 木材・金属のサンディング・塗装はがし・サビ落とし

仕様

電圧	AC100V	ペーパー寸法	(径)125mm
周波数	50/60Hz	絶縁方式	回二重絶縁
定格消費電力	240W	コード長(約)	2m
電流	2.5A	定格時間	20分
無負荷回転数	約12,000min ⁻¹	本体サイズ(約)	長さ150×幅125×高さ152mm
ストローク数	約24,000回/分	質量(約)	1.3kg

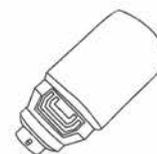
※商品改良の為、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。



各部の名称

●ダストバッグ

●サンディングペーパー#60・120・240×各1枚



付属品

本製品のご使用上の注意

回 二重絶縁について

電気が流れる導体部と人の触れる外枠部の間が、二つの絶縁物で二重に絶縁されている電動工具で、この製品には“回”マークを表示しています。
二重絶縁工具は、感電に対し安全性が高められています。
異なった部品と交換したり、間違っで組立てると、二重絶縁構造ではなくなり危険です。
電気系統の分解・組立や部品の交換は、お買い求めの販売店にご依頼ください。

漏電遮断器の確認

この機体は二重絶縁構造で、法律により漏電遮断器の設置は免除されていますが、万一の感電防止のため、漏電遮断器が設置されている電源に接続することをおすすめします。

作業を行う前の確認

1. 使用電源を確認してください。

- 必ず本製品に表示されている電圧(家庭用 AC100V)で使用してください。

⚠ 警告

- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。

2. 漏電遮断器が設置されている電源をお勧めします。

- 本製品は二重絶縁構造ですが、万一の感電防止のため、漏電遮断器が設置されている電源に接続することをお勧めします。

3. スイッチが切れていることを確認してください。

⚠ 警告

- 使用しない場合や不意に始動すると危険な場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

4. 付属品の取り付けを確認してください。

- 付属品が取扱説明書に従って正しく取り付けられているか確認してください。

5. 作業前には必ず人のいない方向に向け、無負荷で1分以上の試運転を行ってください。

⚠ 警告

- スイッチの操作は、作動部が身体に触れた状態や加工物・作業台の上に置いた状態でしないでください。(ケガ・加工物破損の原因)
- 特に初めて使用するときは、3分以上の試運転を行ってください。

使用前の準備

サンディングペーパーの取り付け・取り外し

⚠ 警告

- サンディングペーパーの取り付け・取り外しのときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

- 指定のサンディングペーパーを使用してください。
- 使用前に必ず安全な所で空転させ、面ファスナーの保持力の確認をしてください。
- 作業直後の加工物やサンディングペーパーは大変熱くなっています。サンディングペーパーの交換は十分に冷めてから行ってください。(火傷の原因)
- 穴位置の合わない状態での使用又は、穴のないペーパーで使用すると集じん機での研磨粉の吸い取りができません。

1. ベースパッドに付着したゴミなどを取り除きます。

2. サンディングペーパーの穴と、ベースパッドの穴の位置を合わせるようにして、ベースパッドにサンディングペーパーをしっかりと貼り合わせます。

3. 取り外すときは、サンディングペーパーの端を持って引きはがしてください。



作業の目安

加工内容	サンディングペーパー		
	粗仕上げ	中仕上げ	仕上げ
合板	#240	—	—
軟らかい木材	#60	#120	#240
硬い木材	#60	#120	#240

※表は目安です。使用状況・条件によって異なります。

使用前の準備(続き)

ダストバッグの取り付け・取り外し

⚠ 警告

- ダストバッグの使用に関わらず、保護メガネ・保護マスクを着用してください。
- ダストバッグの取り付け・取り外しのときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

- ダストバッグの研磨粉はためずにこまめに捨ててください。研磨粉を捨てずに使い続けると本体内部に研磨粉がたまり、故障の原因となります。

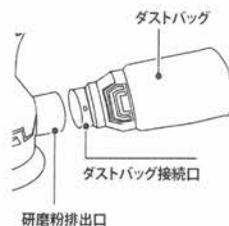
◇ 注

- ダストバッグは研磨粉の一部を集める物です。
- 使用前にダストバッグの布がしっかりと取り付けられているか確認してください。
- ダストバッグに研磨粉がたまっただまの状態でも製品を使用した場合、使用する状況によってはダストバッグが外れる恐れがありますので注意してください。
- ダストバッグに研磨粉がたまっただまの状態でもダストバッグを取り外す場合、ダストバッグ接続口から研磨粉がこぼれる場合がありますので注意してください。

ダストバッグの取り付け取り外し方/研磨粉の捨て方

- ダストバッグ接続口の突起が上にくるようにして右図のように取り付けてください。
- ダストバッグを取り外すときはダストバッグ接続口を持って本体から引き抜いてください。
- ダストバッグ接続口から研磨粉を捨ててください。

※捨てる研磨粉の量が多い場合は、ダストバッグ接続口からダストバッグを取り外して研磨粉を捨ててください。



使い方

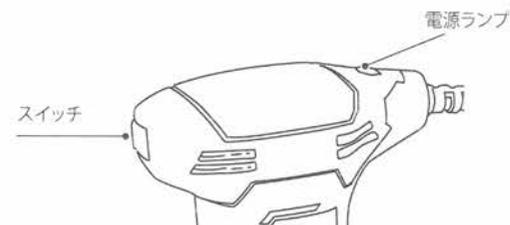
スイッチの操作

⚠ 警告

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずスイッチが切れていることを確認してください。
- 大変危険ですので、作動している状態のまま放置しないでください。
- スイッチの操作は、作動部が身体に触れた状態や加工物・作業台の上に置いた状態でしないでください。(ケガ・加工物破損の原因)

※電源を入れると、電源ランプが点灯します。

- [ON] 側を押す → 電源が入ります。
- [OFF] 側を押す → 電源が切れます。



使い方(続き)

作業方法

⚠ 警告

- 保護メガネ・保護マスクを着用してください。
- 水・研磨液などを使った作業など、本体に液体が浸入するような作業はしないでください。(感電・故障の原因)
- 傾斜のない平坦な場所で作業してください。不安定な場所で作業するとケガ・事故の原因になります。
- 使用中は、本体を確実に保持してください。また、手などで通気孔をふさがないように注意してください。(故障の原因)
- 使用中は、作動部に手や顔を近づけないでください。(ケガの原因)
- 使用中は、電源コードをキズつけないように注意してください。
- あまりにも小さな物の加工は危険ですとしないでください。また加工する物はクランプ・バイスなどでしっかり固定してください。
- 石綿が含まれている材料への研磨作業は行わないでください。健康に悪影響があります。
- 本製品は作業音が大きいので、必要に応じて耳栓・耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。

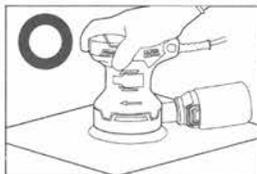
⚠ 注意

- 本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
- 指定のサンディングペーパーを使用してください。
- 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。定格時間以上の連続作業はしないでください。(故障・破損の原因)
- 作業直後の加工物やサンディングペーパーは大変熱くなっています。火傷に注意してください。
- サンディングペーパーを加工面に必要以上に強く押し付けしないでください。(本体・サンディングペーパーの寿命低下の原因)

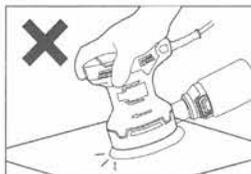
注

- 作業する前に、不要な材料などで試し作業することをおすすめします。
- 金属の研磨に使用したサンディングペーパーは他の材質の研磨に使用しないでください。

1. 作動部を身体や加工物・作業台からはなしてスイッチを入れてください。
2. モーターの回転が完全に上昇して安定してから作業を開始してください。
3. サンディングペーパーが、加工面に均一にあたるように、軽く押さえる程度で作業してください。



※本体を斜めに傾けて、サンディングペーパーの一部だけをあてて使用しないでください。(故障・破損の原因)



お手入れ

⚠ 警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、本製品の使用を中止してお買上げの販売店にお申し付けください。

保守と点検

サンディングペーパーの点検

- 摩耗したサンディングペーパーを使用すると能率が悪くなります。早めに交換してください。

各部取付ネジの点検

- 各部取付ネジにゆるみがないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいるネジがあればしっかりと締め直してください。

お手入れと保管

清掃とお手入れ

⚠ 注意

- 絶対に本製品を水洗いしないでください。
- 本体のお手入れに、ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(破損・故障の原因)
- 油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で拭き取ってください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 作動部周辺の各部に付着した研磨粉などはきれいに取り除いてください。(故障・作動不良の原因)

保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した・お子様の手の届かない安全な所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。